

きずなの郷

第29号
2009 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成21年4月28日

昨年の十月より着工していました、わかふじワークセンター就労訓練棟増築工事がこのほど無事終了しました。延べ床面積一九七、三八m²、総工費一二、一五五、〇〇〇円（財源内容は、国の補助金二〇、〇〇〇、〇〇〇円、自己資金一、一五五、〇〇〇円）で完成した新棟は、既存のパン工房わかふじの北側に位置し、渡り廊下で繋がる設計となつており、パン製造作業と、今まで場所を移して行なつていたベット用のパンの包装作業を一貫して行なえる生産体制が整いました。内部の造作家具はわかふじ寮で製作し取付を行いました。この整備事業の完了により大幅な増産が可能となるため、今後は更なる生産量のアップと新たな商品開発に努め、販路拡大を図り利用者の工賃アッピに繋げて行きたいと思います。



増築部分の外観



新工場・作業風景



懇談会

このほど、二〇〇九年度の日本財団「就労支援に係る車両整備事業」に申請していました、「トントラック」の補助が決定しました。従来は、四ントラックやワゴン型車両数台での納品、または宅配業者による配達を行つていたため輸送コストがかかつっていましたが、今回の助成により納品にかかる経費の大幅なコストダウンが可能となりました。また、今年度はウエスの受注が拡大しているため、今後のウエスの原材料の安定的な確保が課題となつていましたが、今回の助成決定でその課題が解消されます。

障害者自立支援基盤 整備事業終わる

目次	
障害者自立支援基盤	
整備事業終わる	1
日本財団	
トランク補助決定	1
平成21年度事業報告	
法人本部	2
わかふじ寮	2
やすらぎ荘	2
屈足わかふじ園	4
ひまわり荘	5
施設だより	
わかふじ寮	6
やすらぎ荘	7
新得やすらぎ荘	8
訪問介護・デイサービス	
やすらぎ荘	9
屈足わかふじ園	10
ひまわり荘	11
人事異動	12
クリスマス特集	13
ご奉仕・ご寄贈	
・ご芳名	14

日本財団 トランク補助決定

平成21年度 事業計画

■法人本部

平成21年4月から障害者自立支援法の「施行後3年の見直し」の実施にあたっては、一定の制度改善が図られた。又、介護保険についても施行後、初めてのプラス改定が示され、具体的取り組みが必要としている。

平成21年度は、ひまわり荘の老朽改築を国庫補助申請を行い、利用者の方々への快適な居住環境の整備に向け関係機関へ要請を行う。

全般的には、各施設の活動を一層活性化し、利用者の生活環境、健康が維持でき、施設運営の安全が確保できるよう、下記の事業を推進する。

(ア) 理事会及び監査の開催 (イ) 研修会の参加 (ウ) 管理、施設在宅、就労センター、研修部の指導・助言 (エ) 地域還元事業
(①ふれあい盆踊りの支援②屈足わかふじ園きずな郷祭りの支援③地域住民に対するボランティア活動の実施) (オ) 富士道公認会計士・松浦弁護士との顧問契約

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

わかふじ寮、わかふじワークセンターの就労移行支援については、9月に標準利用期間の延長後の期限を迎える事から、新たな移行先について検討し、利用者にあった移行を実施する。又旧体系の第2わかふじ寮についても新体系への移行に向けた調査、準備を行なっていく。

施設運営についても、利用者個々から施設利用についての意見や希望、意向等を踏まえ策定された個別支援計画に基づき、個々のニーズに応じた適切なサービスの提供を行い、利用者にとって住み良い環境を整えることを目標としていく。

【生活支援・健康管理部門】

- ①個別支援計画に基づき、個々の利用者の希望や生活のニーズにあった支援をする。
- ②感染症予防対策の徹底
- ③利用者の栄養状況の把握と適切な栄養管理

【就労移行部門】

- ①就労支援ネットワークとの連携及び地域でのネットワーク作りを検討する。
- ②就労プログラムに基づき一般就労に向けた支援を行なう。
- ③地域生活移行・地域生活技能への支援を行なう。
- ④就労移行支援の利用期間終了後の移行先についての検討。

【研修・研究】

- ①QCサークル等の施設内研修を充実する。
- ②利用者の地域生活移行や新たな地域生活の場についての検討
- ③障害者の就労支援についての検討

■授産事業

世界経済が悪化している中、日本の経済環境も大変厳しい状況にあり、授産事業にも深刻な影響を与えており、当施設においても、全職員共通認識のもと、「売上の確保」「利益の向上」「仕事量の確保」「コスト削減の強化」「利用者工賃の向上」を目標として競争力と収益のある事業振興を図ることを重点に事業を計画し実施する。

1. 売上の確保

- ①部門別営業強化による売上の獲得 ②訪問営業による売上の獲得 ③同業他社との提携強化
- ④異業種との連携と情報の強化

2. 利益の向上とコスト削減

- ①原材料・固定費の削減 ②生産性の効率化

3. 仕事量の確保

- ①建設会社、施設関係からの受注確保 ②NCルーター等の活用による他施設・他社からの受注の獲得
- ③古紙回収事業の回収先確保

4. ペットフード事業運営の確立

- ①品質の向上 ②販売先の確保 ③売上の確保

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

平成18年10月から養護老人ホームに関する制度の改正が行われ、要介護認定を受けた入所者が個々の居宅サービス事業者と契約を結び、そのサービスを利用する個別契約型を行っていたが、平成20年2月1日より個別契約型から特定施設入居生活介護型へ移行を図った。法令を遵守し、より一層良いサービスが提供出来るように努める。

また、虐待防止の徹底や新型の感染症の防止等、時代に即した処遇、サービスの提供に努める。

【生活支援部門】

- ①利用者の生活状況を観察し、コミュニケーションを充分に図ることで、利用者の日常生活動作能力、心理状態等を把握し、個別処遇計画を策定する事によって生活支援の統一を図る。
- ②利用者の生活の様子を適宜記録し、適切な相談・助言やその他の援助を行う。また、特定施設に移行後の必要な記録の整備を行う。

【医療部門】

- ①利用者の定期健康診断を実施する。
- ②利用者の身体等の状況を適宜記録し、状況変化の把握と適切な対応を行う。

【給食部門】

- ①利用者の身体状況を考慮しながら、個人にあった食事の提供や個別栄養アセスメントの作成を行う。
- ②各部門との連携を密にし、速やかに対応出来る体制を確立する。

【地域社会との交流・広報活動】

- ①全道の聴覚障害者との交流を深める。
- ②地域幼稚園・小・中・高等学校、との交流を深め手話の普及に努める。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

特別養護老人ホームに求められる使命に基づき重度化への対応、ターミナルケアへの取り組み、感染症の予防等により一層の取り組みができるように施設内の研修内容を充実させ、職員の質の向上に努める。また、各種委員会活動を活発化させ、業務改善を図り、利用者の生活が快適となるように努める。

ショートステイを有効に活用し、地域の高齢者が住み慣れた地域で生活を続けられるよう支援する。

【利用者サービス全般】

- ①施設サービスの提供に当たっては、懇切丁寧を旨とし、利用者又はその家族に対し、処遇上必要な事項について、理解しやすいように説明し同意を得る。
- ②関係法令等を遵守し、利用者又はその家族等の個人情報を慎重に扱う。又、サービスを提供するうえで知り得た利用者又はその家族等に関する事項を正当な理由なく第三者に漏洩しない。
- ③利用者と家族との連携を図り、利用者とその家族との交流等の機会を確保するよう努める。

【介護部門】

- ①個別の関わりを大切にし、各種行事やクラブ、個別の活動（友遊クラブ等）の内容を充実させる。
- ②ターミナルケアの学習会を開催し、その人らしい看取りが行えるよう各部門との連携を密にする。
- ③認知症ケアの研修会等に参加し、施設に取り入れ、その人らしい生活が送れるよう支援する。

【医療部門】

- ①新型インフルエンザ対策等時代に応じた感染症予防のため、施設内感染症対策委員会の活動を充実させ、情報の確保と知識の向上に努め、早期予防を確実にするための取組みの強化と徹底を図る。
- ②利用者やその家族又は時代のニーズに応じたターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討するため、各種学習会や研修会への参加を図り、実践する。

【給食部門】

- ①栄養管理計画について、他職種協働で、評価し、プラン作成し、適切な対応を行う。
- ②利用者が喜んでいただけるように食事の質の向上を目指す。

短期入所生活介護事業所 新得やすらぎ荘(ショートステイ)

- ①介護支援専門員等と連携を取り、利用者や家族のニーズ（1日ショートや緊急時の通院等）に応えられる様に努め、極め細やかなサービスの提供を心掛ける。
- ②個別の短期入所生活介護計画に基づき、利用者の機能訓練及び日常生活を営む上で必要な援助を行うと共に安全や衛生管理に努める。
- ③介護者の疾病や入院等やむを得ない理由により、緊急利用が必要な場合は、利用者の受け入れについて迅速に対応するよう努める。

■日帰りサービスセンター やすらぎ荘

デイサービスでは、機能向上、栄養改善、口腔機能の向上の選択的サービスを実施し、利用者の希望に合わせて提供できる体制作りを行ってきた。また、昨年度から学習療法を開始し多くの利用者が取り組んでいるが、継続的に続けていただけるように職員の指導力等の向上に力を入れる。更に、利用者のニーズに合わせたレクや趣味活動の多様化、外出の機会を増やす等利用者に喜ばれるデイサービスを目指す。

昨年度より開始した週3回の午後デイは、利用者の定着が図ってきたので、より内容の充実を図り利用者に楽しんで頂けるよう努める。

その他に職員の施設内研修、外部研修の機会を多くもち、職員のモチベーションの向上に努める。

【利用者サービス】

- ①利用者の希望・ニーズを引き出し、選択できるサービスを提供する為、意見を聞く場を設ける。
- ②認知症ケアへの取り組みとして、タクティールケア・なじみの空間づくりを行う。
- ③栄養改善の大切さ等について利用者の理解が深まるような工夫を行う。

- ③栄養改善の大切さ等について利用者の理解が深まるような工夫を行う。
- ④男性利用者の増加に伴い、男性向けサービスの充実を図る。
- ⑤明るく、心なごむ環境づくりの為、処遇（言葉使い等）の徹底を図る。

【委員会活動】

- ①新たな委員会発足
 - ・学習療法委員会

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

【老人福祉サービス】

支援方針

利用者の望む在宅生活が送れるようにそのニーズを分析し、利用者が利用しやすい訪問事業所となるよう一層の努力を行っていく。また、町民のニーズを把握し、新たなサービスの検討を行う。平成20年度より外部サービス利用型特定施設との契約もあり、訪問介護従事者の動きの変更が生じているので適性なサービスが提供できる体制作りを行う。更に、自家用自動車有償輸送の継続実施により、対象利用者に必要な外出支援を提供していく。

利用者サービス

- ①市町村が決定した居宅介護の「支給量」と利用者の意向や心身の状況を踏まえて居宅介護計画を作成し、利用者や家族に説明し同意をもらう。
- ②自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

介護支援専門員は高度な専門性と高い職業倫理が求められている。

事業所としては、質の向上に努め、利用者本位の支援ができるよう研磨に努めていく。

さらに、医療と介護の連携を図るために、入退院時における利用者の継続的な支援を行っていく。

また、やすらぎ荘の特定施設への移行により利用者が減少したため、利用者の拡大に努めていく。

【利用者サービス】

- ①自立支援に向けた介護サービス計画及び介護予防計画の策定
 - 在宅生活での自立支援の観点に立った効果的、効率的で中立である介護サービス計画の策定を行う。
- ②関係機関とネットワークの活用によるサービスの継続的な管理
 - 在宅生活の継続を図るために医療機関(主治医等)・行政機関やサービス事業者との連携を密にし、利用者や家族の意向を尊重できる信頼関係に努める。
- ③サービスの質の確保
 - イ) 在宅介護支援の専門家としての技術の向上と人間性の研鑽に努める。
 - ・介護支援専門員研修会等への参加
 - ・施設内研修、その他の研修会への参加
 - ロ) サービス評価を行う。
 - ・北海道作成の「介護支援専門員業務に関するチェックリスト」に基づく専門員の自己評価を行う。
 - ・北海道作成の「居宅支援事業所の自己評価基準」に基づく事業所の評価を行う。
- ④利用者確保の方策
 - 地域への介護保険や事業所の情報提供を行ない、信頼関係を築きながら、利用者確保を図る。
 - ・広報等による地域への周知
 - ・研修会開催等による地域への情報提供を図る
 - ・ホームページへの掲載

■屈足わかふじ園・短期入所事業・デイサービス事業

障害者自立支援法の施行後3年目の見直し内容の骨格が定まり、新事業・施設体系への移行に向けて具体的な取り組みが求められている。

当園においても1年内に移行が出来るよう障害者自立支援法の見直しに関する動向を把握しながら、積極的に移行準備を進め、利用者の安心・安全な生活の実現に向けてサービス提供に努める。

【介護部門】

- ①個別支援計画を活用しサービスの向上に努める。
- ②介護マニュアルを見直し、更に技術の向上・介護内容の充実を目指す。

事業計画

- ①医師・協力病院との連携を密にし、緊急時等に適切な対応ができるよう、体制作りと利用者の健康管理に努める。
- ②感染予防マニュアルに基づき、感染予防に積極的に取り組む。

【給食部門】

- ①誕生日に希望メニューを提供したり、給食運営会議での意見を取り入れる等、利用者の要望をメニューに反映させる。
- ②行事や出張実演による食事提供の機会を設け、利用者の食に対する多様なニーズに応えられるよう取り組む。

【生活支援部門】

- ①利用者一人ひとりの意見を最大限に尊重し、利用契約に基づいた個別支援計画を元に利用者のより豊かな生活の実現に向けたサービスの提供を行う。

- ②利用者が適切なサービスが受けられるよう相談等必要な支援を行うと共に、各部門との連絡調整を密に行う。

【デイサービス事業】

- ①利用者の利用者の意向を尊重し、身体、心理状態を理解したサービスを提供できるように努める。

■養護老人ホームひまわり荘

支援方針

利用者のサービス向上のための処遇改善に努め、利用者を平等に対応し、差別、暴言、高圧的な態度を慎み、約束を守り、挨拶の徹底を図る。さらに、笑顔の応対など基本的なことから取り組み、利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス支援に努める。

【利用者へのサービス向上】

(1) 利用者との話し合いによる施設運営の推進

- ①利用者で組織する「ひまわり会」を定期的に開催し、利用者の意見を十分に反映した施設運営に努める。

- ②利用者とのコミュニケーションを図り、職員の統一した個別サービスを提供し、信頼関係の確立に努める。

- ③利用者、家族との対話を重視し、信頼される相談業務を行う。

職員は「養護老人ホームひまわり荘利用者の苦情処理に関する規定」に基づき苦情、相談の早期対応、早期解決に努める。

- ④施設サービス評価を実施しより良いサービスを提供できるよう努める。

- ⑤利用者における施設内事故が無いよう、細心の注意をはらうとともに事故防止やプライバシー確保のための施設整備に努める。

【特定施設入所生活介護】

- ①介護サービスが必要と思われる利用者は、本人、家族と相談の上、速やかに要介護認定申請手続きを行う。

- ②要介護、要支援認定後は本人と相談の上ニーズにあった介護サービス計画を作成し、その計画に基づいて適切な介護サービスが受けられるよう、訪問事業所との連携に努める。

【ひまわり荘改築にむけて】

- ・用地取得
- ・実施設計書作成
- ・社会福祉整備計画書作成

■訪問介護事業所 ひまわり荘

支援方針

利用者がその居宅において、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。また、特定施設利用者へのサービスを中心に行っていくために関連機関との連携を密に図り、利用者の生活能力について、向上できるようなサービスを提供する。

(1) 身体介護サービス

利用者の日常生活動作の維持及び向上に向けた援助を行う。

- ・食事の介護
- ・排泄の介護
- ・衣類着脱の介護
- ・入浴の介護
- ・身体の清拭、洗髪の介護等

(2) 家事援助サービス

利用者の自立促進につながるよう、基本的な日常生活の支援を行う。

- ・衣類の洗濯及び補修
- ・居室等の清掃及び整理整頓
- ・生活用品の買い物
- ・その他必要な家事等

若 藤 会

平成21年1月4～5日、然別湖温泉「ホテル福原」にて若藤会の新年会が行われました。今回は参加者が48名中、会長の船戸さん（帶広在住）、副会長の矢野さん（釧路在住）、沼沢さん（札幌在住）の3名がわかふじ寮外から参加されました。宴会では、豪華な料理を頂きながら昔の思い出や最近の話題で盛り上がったあと、プレゼント抽選会が始まりました。食事の前に、それぞれもらった番号札を何度も確認しながらいつ呼ばれるかと皆どきどきワクワクしながらも、プレゼントを受取ると満面の笑みを浮かべており、楽しいひと時を過ごしました。



みんなそろってすまし顔

第28回北海道障害者 冬季スポーツ大会 in 新得

去る2月15日、第28回北海道障害者冬季スポーツ大会が町内で開かれ、新得山スキー場では大回転競技、サホロリバーサイド運動公園では距離競技が行われました。新得での開催は22年ぶりとのことで、全道からの参加者115人の参加があり、わかふじ寮からも職員3名が大回転Aランクに出場しました。朝方の晴天も競技が始まることになると大粒の雪が舞う最悪のコンディションとなってしまいましたが、国際大会出場経験が豊富で実力は折り紙つきの面々とあって、雪が舞い降りる中すばらしい滑走をみせ、Aランク「聴覚3」で表彰台を独占。1位の水口さんは、Aランク出場者31人中最速の39秒75のタイムを出し、堂々の優勝となりました。また、2会場合わせて約50人のボランティアが大会運営をサポートし、無事閉幕しました。

競技記録 1位 水口 拓也 39" 75

2位 高畠美優治 40" 62

3位 梅坪 正裕 46" 08



メダルが眩しい。
おめでとう！

感謝の集い

毎年恒例となっている感謝の集いが12月27日に地域交流ホームふじで行われました。

いつもお世話になっている浜田町長さんを始め、多くの来賓の方々にご出席を頂きました。

参加されたみなさんは、お互いに一年の労をねぎらいつつ、おいしい料理を食べ、お酒を飲み、会話を弾ませながら楽しいひとときを過ごしていました。翌々日から利用者の帰省が始まり、家族へのお土産を手に帰路につきました。

素敵な
笑顔でパチリ



おいしい食事に夢中です。

ダンスで心通わせて ~ふれあいホールで地域の人と交流~



今年も新得町公民館ふれあいホールにて高齢者クリスマスダンスパーティーが12月3日に開催され、32名の利用者のみなさんが参加しました。ふれあいホールに入るとまず色とりどり輪になって踊ろう

のレイを渡され、大きなクリスマスツリーが飾られたクリスマスの雰囲気が漂う会場でダンスパーティーがはじまりました。

まずはステップの練習を行い、ダンスがスタート。はじめての曲や踊りで戸惑いながらも周りの方を見たり、一緒に踊ったりと教えてもらひながら地域の方達との交流の中で楽しいダンスを行いました。ダンスをしたいのに恥ずかしく、なかなか参加できずに見ている方や難しいステップもすぐに覚えて踊っている方、様々な形でダンスパーティーを楽しんでいました。

帰塾後は「楽しかった」「今度はたくさん練習して行きたい」等の声が聞かれました。



一緒に踊ってハイ チーズ



踊りを見学中

手話コーラスがやってきた ～3曲の歌を披露～



みんなで一緒に歌いましょう

まだまだ寒さが続く2月18日に赤い衣装に身を包んだ素敵な皆さん、今年もやすらぎ荘へ手話の歌を聴かせに来てくれました。『新得手話コーラスの会』のさんは1年

年に1度訪問いただきますが、毎年必ず新曲を1曲準備され、今年は松山千春の「大空と大地の中で」を含めて3曲の歌を披露してもらいました。20数名の手話コーラスは壮大かつ流麗で、素敵な時間が利用者と施設の中を包み込んでいました。最後の「故郷」では手話コーラスのみなさんが利用者の間に入り、一緒に合唱をしました。

1月の末から風邪の流行っていたやすらぎ荘ですが、手話の会のみなさんが来るのを待っていたかのように回復し無事にコンサートを開く事が出来ました。外はまだまだ雪が高く積もっていますが、赤い衣装の爽やかな手話コーラスは春を通り越して夏の熱気を運んできたようです。



歌に見とれてます

新しい年を迎えてのゲーム大会 ～フロアカーリングと一貫目ゲーム～

1月3日に毎年恒例となる「新春お楽しみ会」が行われました。新しい年を無事に迎えて初めての施設内の行事という事で、利用者の皆さんは楽しみにされていました。



ねらってねらって高得点

今年の種目は新得町が発祥となる「フロアカーリング」といつも利用者の皆さんから大好評の重さを決めてそれに近づける「一貫目ゲーム」の2つのゲームを行いました。「フロアカーリング」については通常のルールではなく、床に点数となる的を作成し誰でも簡単に出来るよう工夫しました。

皆さん楽しくゲームに参加され、今年も良い年を送るための良いスタートをきる事ができました。

4月からの陶芸を振り返って ～陶芸教室閉講式に参加して～



焼き肉食べて
記念に1枚

毎週木曜日に通っている陶芸教室の今年度の閉講式が12月18日に屈足の陶芸センターで行われ、やすらぎ荘からも4名の受講者が参加しました。閉講式では、浜田新得町長より挨拶をいただき、今年一年を振り返り地域の方と懇談をしている内

に閉講式は無事に終了しました。

閉講式の後は楽しみにしていた屈足平和園での懇親会です。先生と話をしたり、町の人達からも声を掛けられ皆さん焼肉を食べながら楽しいひとときを過ごしました。

利用者のみなさんは毎週の木曜日を楽しみに陶芸を行っていますが、このような閉講式での地域の方達とのふれあいも日頃の元気の源になっていると思われます。短い閉講式でしたが、「また来年も頑張るぞ」を胸に屈足を後にしました。



焼き肉屋さんの前にて

チームに分かれて楽しいゲーム ～新春ゲーム大会～



1月3日に新春ゲーム大会が行われました。6チームに分かれ、ビニール袋に5キログラムになるように色々な物を詰めて競う一貫目ゲームと穴の開いた新聞紙に腕や足を入れ、引っ張り合い、どちらが多く紙をちぎり取ったかを競う新聞腕相撲の2つのゲームを行いました。

たくさんの利用者の方が参加され、同じチームの利用者はもちろんのこと、他のチームの応援を行い歓声が上がっていました。終了後、「楽しかった」と喜びの声が聞かれました。



赤いちゃんちゃんこに身をつつんで ～4名の方が長寿の祝いを受ける～



照れくさいな～。

ちゃんこを着せてもらい、記念に写真を撮り今まで元気に生活出来たことをお祝いしました。

夕食は生寿司やから揚げやお煮しめなどのオードブルで皆さんとても喜ばれ、終始、和やかな雰囲気で利用者の方やご家族の皆さんも楽しまれています。

うれし はずかし
長寿の祝



11月28日に「長寿の祝」の夕食会が開かれました。お祝いを受ける方は養護の利用者1名と特養の利用者3名の合わせて4名の方です。一人ひとりの紹介が終わり、家族の方や職員に赤いちゃん

こを着せてもらい、記念に写真を撮り今まで元気に生活出来たことをお祝いしました。

そば打ちボランティア「屈足そばの会」来荘 ～打ち立てのそばに舌鼓～

わかふじ寮、屈足わかふじ園やひまわり荘にも来ていただいてる『屈足そばの会』の皆さんが1月31日にやすらぎ荘にも来荘され、そば打ちの実演と指導をしてくださいました。特養の利用者やデイサービスの利用者の方も一緒にそば打ちを体験したり、そばを切ったりとそば作りを体験する事が出来ました。中には「昔、そばを作った」と懐かしそうに話をされ、昔の事を思い出しながらそば打ちを行う利用者の方もいました。

出来上がったそばはすぐにゆでて昼食の時間にみんなで美味しく食べ、打ち立てのそばにみなさん笑顔で、「おいしいね」や「打ち立ては香りが違う」と満足された声が聞かれていました。



昔 私達も作ったわ

まへらバンド来荘 ～バンドの生演奏を聴いて～

12月14日、クリスマスに合わせて清水町の前田病院の職員による『まへらバンド』の演奏会がありました。着ぐるみを着たバンドのメンバーを見てかわいいやおもしろい等、利用者の皆さんそれぞれが目を輝かせていました。普段バンドの演奏を生で聴くチャンスがない利用者のみなさんは生の演奏と歌を楽しく聴いていました。

クリスマスの歌や懐かしい童謡等も演奏していただき、最後には手話を織りませながら一緒に歌い楽しいひとときを過ごしました。



かわいい衣装で楽しいね



まへらバンド♪♪♪



うた声にみんなうつとり

久しぶりの初詣 ～新得神社へ初詣～

午前中と午後からの短時間の日帰りサービス事業であるミニデイサービスの営業が新年1月5日から再開しました。

新年と言えば言わずと知れた初詣。年始のあいさつをそれぞれ済ませた

のち、今年一年の幸を祈るために午後からのデイサービス利用者で新得神社へ行きました。長い時間をかけて真剣にお参りする方、参拝よりもおみくじが気になる方等、思い思いの初詣となりました。

利用者の中には、「長年新得に住んでいるけど、この階段がねえつらいのよ。初詣なんて何年振りかだよ。」、「家族と来ただけど、皆と来るのもいいね。」など、思い出深い初詣になりました。

また、15日はどんどん焼きも見学し、みな正月行事を堪能する事が出来ました。今年もみな元気で過ごせますように。



新得神社にて

利用者の皆さんにより良い環境を ～狭くなつたデイルームを改善～



広くなつたデイルーム (after)

日帰りサービスセンターやすらぎ荘では利用人数の増加に伴い、デイルーム内に占めるテーブルのスペースが大きくなっていました。その為、利用者の方の行動するスペースが狭く、とても不便をお掛けしていたので、平成21年1月にデイルームの整備を行いました。

主な内容としては、テーブル5台と液晶テレビを購入し、大きすぎて行動範囲を狭くしていたテーブルの奥行きを以前の物より小さくし、薄型の液晶テレビにすることで壁にテレビを掛け、スペースの有効活用の実現が出来ました。

今後も色々な面において、サービスの向上に取り組んでいきたいと考えています。



せまかったデイルーム (before)

訪問介護事業所のヘルパー車助成 ～日本財団の福祉車両の整備補助事業～

訪問介護事業所では、平成20年度福祉車両の整備補助事業として日本財団より助成を頂き、ヘルパー車（スズキ・アルトバン）を整備し、より効率的な訪問介護が可能となりました。



新得町では高齢化が進んでおり、今後ますます需要が増加する事が予想されています。カラフルなボディーカラーが良い宣伝効果となり、忙しい日々が続きそうです。

日本財団から助成された
ヘルパー車

新得名産「打ちたてそば」 ～そば打ち見学～



昔作ったとなつかしげ

新得と言えば「そばの町」。一昔前、そば打ちは各家庭で行われていました。午後デイに来られている利用者の皆さんも、そば打ちの話をすると昔話に花が咲きます。しかし、そば打ちはコツも力も必要な為、今となってはなかなか・・・。そんな皆さんにボランティアでそば打ちを楽しんでもらうと、12月25日に町内の湯浅さんが立ち上がりてくれ、短期日帰りサービス事業所にてそば打ちが行われました。

力強くこねるそば打ちを見ながら、利用者もついついそば談義に力が入ります。「昔はよく作ったよ」「そばがきなんかも美味しいかったねえ」そんな話をしながらもそばが出来上がり、早速その場でゆでした。

打ちたてのそばを皆で食べながら、「おかわりはあるのかい」「打ち立てはおいしいね」等とみな笑顔。お腹一杯になった午後のデイサービスでした。

～生演奏に感激！～ 新得中学校吹奏楽部訪問



新得中学校吹奏楽部訪問
息の合った演奏 素晴らしかったです

12月13日に、新得中学校吹奏楽部（生徒14名・先生2名）による演奏会が食堂で行われました。利用者・家族を含めて約

40名が生演奏を聴きました。

『ルビーの指輪』から演奏が始まり『川の流れのように』など計8曲を演奏してくださり、合唱も2曲披露していただきました。

利用者の中には、曲に合わせリズムをとったり、『いい日旅立ち』の曲では指揮をしたりと各々楽しんでおりました。また感動して涙を流す方もいました。更にはアンコールにも応えてくださり、『ギンギラギンにさりげなく』を披露され会場は大いに盛り上がりました。

今回で3回目の演奏会でしたが、すごく良かったという感想や、また来てほしいという声が多く、ぜひ今後も機会があればお願いしたいと思います。

～アイスキャンドルに火を灯し～ バレンタインデー

今年はバレンタインデーの行事を2月13日に行いました。午前中に、利用者と職員で事前に作成していたハート型のフレームで写真撮影を行い、女性利用者は積極的に一緒に撮りたい男性利用者や男性職員を選び、一緒に撮っておりましたが、惜しくも選ばれなかった男性利用者は女性利用者を逆指名して、皆さんで楽しんでおりました。



バレンタインデー
イケメン(?)とハイチーズ

翌14日の昼食時には、女性利用者代表から男性利用者代表にチョコレートムースのお菓子を渡し、渡す際には、他の利用者や職員で拍手しながら場を盛り上げ、楽しい雰囲気の中行い、美味しくいただきました。

また、今年も事前に制作していたアイスキャンドルを中庭に設置し、当日の夕食時に点灯式を行い、皆さんで楽しくバレンタインデーの一日を過ごしました。

～今年の目標？～ 新春書き初め

1月2日に書き初めとして利用者に今年の目標や、好きな言葉を書いていただきました。「新春」や「お正月」、今年の干支の「丑」等、それぞれが真剣に書かれており、自分で筆を持つことが難しい利用者には、職員がお手伝いをしながら作品を仕上げました。中には「夫婦円満」や「何も言えねえ」と書かれている利用者もいましたし、職員が書いた中には「新車購入」等の作品もありました。

出来上がった作品は廊下に掲示し、利用者と職員で書かれた作品に対していろいろと講評を述べ、楽しまれていました。また面会で来られたご家族も、作品を見て楽しまれていました。



新春書き初め
目標(?)達成へ頑張りましょう

～施設に鳴り響いたメロディー～ 音楽療法

家族会主催の音楽療法を、1月2日と2月24日の2回にわたり、食堂で行いました。講師として帯広市で音楽療法士としてご活躍されている、山内欣子先生にお越し頂き、利用者・職員に音楽を通して体を使って表現したり、手話歌等を教わりました。



音楽療法
山内先生、ありがとうございます

両日共に約30名の利用者が参加され、先生の素敵なお声に合わせ、「千の風になって」「どんな人が好きですか」等、皆で大きな声で歌いました。また「大きな古時計」では、タンバリンやマラカス等の楽器を用いて合唱し、利用者同士のコミュニケーションも図れ、とても充実した時間を過ごす事が出来ました。

ひまわり荘譲渡が町議会で可決



利用者がいつもテレビを見ているルーム

1日からは完全民営化になり、厚生協会での運営が始まりました。

建物と備品は町から無償譲渡され、土地は無償貸し付けになります。

今後は、平成23年4月オープンを目標に、昭和48年に建設され老朽化した建物の改築に向けた検討が本格的にスタートします。



道路から見たひまわり荘

~昔なつかしい~ 正月遊び

1月9日（金）ひまわり荘のホール、サンルーム、集会室を使って、昔なつかしい正月遊びを行いました。百人一首、花札、トランプ、カルタ、相撲ゲーム、福笑い、ほうびき、羽子板を準備し、利用者に好きな遊びを選んで楽しんでもらいました。

一番人気は、ほうびきで、当たるとあめ玉がもらえ、今年の運だめしを楽しんでいました。

百人一首では、利用者の方で読める方もいて、「なつかしい」と言いながら、皆さん真剣に札を取っていました。

正月遊びを楽しんだ後に、甘酒を飲み、お菓子を食べ、「昔は、カルタ、花札、トランプなどで遊び楽しんだよねー」「花札楽しかった。又遊びたいよねー」などの声が聞かれ、利用者の皆さんとても楽しまれていました。



利用者も、職員も真剣です



さ～どこにあるかな

昨年、12月19日、新得町議会が開催され、養護老人ホームひまわり荘設置条例の廃止と財産の無償譲渡が可決されました。

これにより、昨年4月から厚生協会によって指定管理者による運営が行われていた「ひまわり荘」が、4月

久しぶりに餅つき



よいしょ、どっこいしょ

約10年ぶりの餅つきという事もあり、利用者の皆さんはとても楽しまれています。

利用者の方々で交代に何度も餅をついたり、つきあがった餅を女性の利用者が

どんどん丸めていったりと、皆さん積極的に参加されました。

昼食にはつき立ての餅を皆さんで頂きました。

何個もおかわりする方が多くいらっしゃり、皆さん口々に「懐かしいね。美味しいね。」とお話しされ、とても喜ばれていました。



懐かしいね～

～鬼は外、福は内～ 節 分



今年、年男です

2月3日(火)、ひまわり荘でも節分の豆まきが行われました。

佐藤施設長を始め、年男・年女の利用者の方合わせて5名でひまわりの絵が入ったかみしもと袴をつけて無病息災を願い神棚にお参りしました。

その後は佐藤施設長、年男・年女の利用者の方から「福」をもらう為、みなさんいつも以上に元気よく豆を拾って、昼食では恵方巻きも食べました。

今年は96歳の方2名、84歳の方2名いらっしゃいました。これからもみなさん風邪をひかず元気に仲良く過ごして頂きたいと思います。



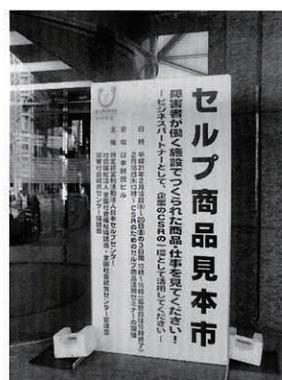
今年、年女です

SEL P商品見本市に出展

去る2月18（水）から20日（金）、東京の日本財団ビル1階ロビーで日本セルプセンター主催の「SEL P商品見本市」が開催されました。全国から20施設の参加があった中、初めての試みで、どの位企業の方々が来ていただけるか心配でしたが、かなりの数の企業の方の来場がありました。わかふじ寮のブースにも多くの方が見えられ、数社から具体的な商談がありました。初日には、企業、社会就労センター／就労支援事業所を対象とした「CSRのためのセルプ商品活用セミナー」も開催され多くの参加者が熱心に勉強されていました。



わかふじ寮のブースです。
ご来場ありがとうございました。



日本財団ビル1Fにて。



会場の様子



「CSRのためのセルプ商品活用セミナー」の様子
皆さん熱心に勉強中です

人事異動

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

●昇格

桑原 隆俊 (新) 身体障害者療護施設届足わかふじ園 施設長

(新)短期入所事業所事業所長わかふじ園 管理者

(旧)身体障害者受入施設第2わかふじ寮 生活係長

(旧)身体障害者若接施設届足わかふじ寮指導係長

●役職の兼務

田中 雅之 (新) 障害者支援施設わかふじ寮 施設長

(新)身体障害者受入施設第2わかふじ寮 施設長

(旧)障害者支援施設わかふじ寮 施設長

●昇格

東 貴志 (新) 障害者支援施設わかふじ寮生活係長

(旧)身体障害者受入施設第2わかふじ寮主任生活支援員

蛭名 麻美 (新) 身体障害者受入施設第2わかふじ寮指導係長

(旧)身体障害者受入施設第2わかふじ寮技術指導員

田口 周代子 (新) 障害者支援施設わかふじ寮技術指導員

(旧)身体障害者受入施設わかふじ寮技術指導員

●職員登用

二上 文一 (新) 障害者支援施設わかふじ寮技術指導員 (正職員)

(旧)障害者支援施設わかふじ寮技術指導員 (臨時職員)

嵯峨 香織 (新) 身体障害者受入施設第2わかふじ寮事務員 (正職員)

(旧)身体障害者受入施設第2わかふじ寮事務員 (パート)

●採用

加藤 優平 障害者支援施設わかふじ寮 職業支援員 (正職員)

●退職

小林 政博 身体障害者受入施設第2わかふじ寮 指導係長

■やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

●昇格

岩野 真奈美 (新) 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 副主任事務員

(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘主任事務員

伏見 景子 (新) 特別養護老人ホームやすらぎ荘在宅生活相談員 (生活相談員)

(旧)特別養護老人ホームやすらぎ荘主任事務員

前田 敏穎 (新) 特別養護老人ホームやすらぎ荘副主任事務員 (介護員)

(旧)特別養護老人ホームやすらぎ荘副主任事務員 (支援員)

加藤 紘美 (新) 特別養護老人ホームやすらぎ荘副上級看護師 (正職員)

(旧)特別養護老人ホームやすらぎ荘副上級看護師 (支援員)

早坂 精一 (新) 通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘主任生活支援員

(旧)訪問介護事業所新得やすらぎ荘サービス提供責任者 (主任)

●職員登用

松元 勝哉 (新) 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘介護員 (正職員)

(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘介護員 (臨時職員)

野口 貴央 (新) 特別養護老人ホームやすらぎ荘介護員 (正職員)

(旧)特別養護老人ホームやすらぎ荘介護員 (臨時職員)

●身分変更

佐沢 真見 (新) 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘介護員 (臨時職員)

(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘介護員 (正職員)

千田 あつ子 (新) 特別養護老人ホームやすらぎ荘支援員 (ハート)

(旧)特別養護老人ホームやすらぎ荘副主任支援員

●採用

宮川 大将 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護員 (正職員)

特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護員 (正職員)

特別養護老人ホームやすらぎ荘 支援員 (正職員)

特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護員 (正職員)

特別養護老人ホームやすらぎ荘 介護員 (正職員)

特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 訪問介護員 (ハート)

●退職

山本紀枝子 兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘 主任支援員

養護老人ホームやすらぎ荘 主任支援員

■ひまわり荘

●昇格

大沼 春弥 (新) 养護老人ホームひまわり荘主任支援員

(旧)養護老人ホームひまわり荘 副主任支援員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員 (副主任)

●職員登用

小松恵津子 (新) 养護老人ホームひまわり荘看護員 (正職員)

(旧)養護老人ホームひまわり荘 看護員 (臨時職員)

田中 功子 (新) 养護老人ホームひまわり荘 特定施設介護職員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員 (臨時職員)

(旧)養護老人ホームひまわり荘 特定施設介護職員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員 (フルパート)

高木みゆき (新) 养護老人ホームひまわり荘調理責任者 (フルパート)

(旧)養護老人ホームひまわり荘調理員 (フルパート)

片岡 愛沙 (新) 养護老人ホームひまわり荘事務員 (臨時職員)

(旧)養護老人ホームひまわり荘事務員 (フルパート)

●職員の変更

中村 衍裕子 (新) 养護老人ホームひまわり荘兼訪問介護事業所ひまわり荘サービス提供責任者 (フルパート)

(旧)養護老人ホームひまわり荘 施設介護員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員 (フルパート)

●採用

佐藤さや夏 (新) 养護老人ホームひまわり荘 特定施設介護員

兼訪問介護事業所ひまわり荘 訪問介護員

覺張 伶香 (新) 养護老人ホームひまわり荘 特定施設介護員

兼訪問介護事業所ひまわり荘 訪問介護員

江崎ゆかり (新) 养護老人ホームひまわり荘 支援員

西山嘉代子 (新) 养護老人ホームひまわり荘 支援員

●採用 (新得町役場の職種形態を用いた名称から変更)

清水 照子 (新) 养護老人ホームひまわり荘 調理員

中平 清子 (新) 养護老人ホームひまわり荘 調理員

齐木江美子 (新) 兼訪問介護事業所ひまわり荘 訪問介護員

(フルパート)

クリスマス特集

今年のプレゼントは何か？～クリスマス昼食会＆懇談会～（わかふじ寮）

12月20日、懇談会とクリスマス昼食会が行われました。懇談会では、寄せられた意見について改善結果を報告し、その後毎日の生活面や作業で不便に思っていることや困っていること、通所の利用者については、住宅のこと等地域生活で困っていることなど意見交換を行いました。

利用者懇談会終了後は、昼食に合わせてクリスマス昼食会が行われ、オードブルや鳥せいの唐揚げ、巻き寿司などのおいしい料理に舌鼓を打ち、最後にサンタさんからのクリスマスプレゼントをもらい大満足でした。



今年は3人のサンタがやってきた～歌に踊りに賑わったクリスマス会～（やすらぎ荘・新得やすらぎ荘）



毎年12月24日に行われているクリスマス会が今年も賑やかに行われました。養護利用者による手話の歌「世界にひとつだけの花」「赤鼻のトナカイ」をはじめ、今年の余興は特養有志職員によるパワーストーンの演奏、養護生活支援員によるアニメちびまるこちゃんのエンディングテーマに合わせた「踊り」、特養介護員による「組体操」、事務所職員によるお笑い芸人に仮装した職員同士の熱いゲームが行われ、おおいに盛り上がりました。また、今年は利用者の方より披露したいとの声が多く、皆さんの前で「岸壁の母」を歌われ、歌い終わった後には「楽しかった」と笑顔を見てくれた方や、詩吟で見事などのを聞かせてくれた方もいました。

最後に、手話の会の千葉会長、田中常務理事、高畠施設長がサンタクロースに扮して利用者一人ひとりにクリスマスプレゼントを手渡されました。その場でプレゼントを開けて喜ばれている方や「居室に帰ってから開けてみる」という方、会が終わった後もそれぞれの過ごし方でクリスマスを楽しみました。



サンタさんは来るのがな クリスマスの集い（ひまわり荘）

12月20日、利用者のご家族の皆様や、社会福祉協議会古川会長、新得町福祉課山本課長、阿部主幹をお招きして、クリスマスの集いを行いました。

職員によるハンドベルの演奏で集いが開始され、その後キャンドルサービスの点火、佐々木理事長の挨拶の後、古川社協会長の乾杯で食事が始まり、とても楽しい一時を過ごしました。

余興では、職員による2人羽織、利用者の皆様によるカラオケを行い、大変盛り上がりました。その後、田中常務理事扮するサンタが利用者の皆様にプレゼントを配り、集いは終了となりました。

～メリークリスマス！！～ クリスマス会（屈足わかふじ園）



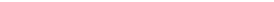
屈足わかふじ園では毎年12月24日にクリスマス会を行なっています。

理事長の挨拶で幕を上げ、午前の部は音楽レクリエーションで練習を重ねた利用者による発表と職員によるハンドベル演奏を行ないました。利用者からの発表では「きよしこの夜」や「ジングルベル」を披露し、練習の成果が十分に發揮されておりました。職員のハンドベル演奏では、7名の職員がサンタの衣装に身をまとい全3曲を披露し、利用者からもたくさん拍手をいただきました。

会食ではオードブルやサンドイッチの他に、事前に利用者から希望があったピザやホールケーキを用意し、テーブルに乗り切らない程のたくさんのご馳走を取り分けて食べることができ、大変好評でした。

午後の部の利用者による合唱クラブからの発表では、「赤鼻のトナカイ」と「しあわせなら手を叩こう」を元気いっぱい大きな声で合唱され、無事成功しました。また職員からの余興では、3組のチームが華麗なステップと息の合ったダンスを披露し、会場は大いに盛り上りました。

会の最後には、利用者が希望されたクリスマスプレゼントをお配りし、1年に1度のこの行事を締めくくりました。



【行事のお知らせ】

■やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

- | | | |
|----|-----------|------------|
| 4月 | 開所記念夕食会 | (共通) |
| | 交通安全教室 | (養護) |
| 5月 | 合同花見 | (わかふじ寮と合同) |
| | 長寿の祝 | (共通) |
| | 買物外出 | (養護) |
| 6月 | 山菜取り | (共通) |
| | 帯広買物外出 | (特養) |
| | 開所記念日帰り旅行 | (養護) |
| 7月 | ふれあい盆踊り | (わかふじ寮と合同) |
| | つり大会 | (養護) |

■ひまわり荘

- | | |
|----|-------|
| 5月 | 花見 |
| 6月 | 家族交流会 |

■わかふじ寮

- | | |
|----|-----------------|
| 5月 | 合同花見・わかふじ寮家族会総会 |
| | 道東ろうあ者交流会 |
| | 施設研修旅行 |
| 6月 | 全道ろうあ者夏季体育大会 |
| | 施設研修旅行 |
| 7月 | ふれあい盆踊り |

■屈足わかふじ園

- | | |
|----|-------|
| 4月 | 開所記念 |
| 5月 | 花見食事会 |
| | 外出行事 |
| 6月 | 一泊旅行 |
| | 避難訓練 |

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成20年1月から平成20年10月まで(敬称略)

【本部】

新得町 原口マサ子
新得町 菅原武夫
新得町 加藤泰行
新得町 平田伸昭
鹿追町 【わかふじ寮】
新得町 十勝地区身体障害者福祉協会
新得町 分会長 藤井友幸
新得町 倭田村工業 代表取締役 田村記男
新得町 千葉玄昭
新得町 道東エア・ウォーターエネルギー(株)
新得サービスセンター
小樽市 金子治郎
音更町 音更木工
新得町 佐藤茂光
東京都 岸良太郎
札幌市 日清清療食(株)北海道支店
札幌市 石川絵香
清水町 清水中央薬局
池田町 武内重道
神奈川県 高橋清子
札幌市 (有)北栄サプライ
清水町 清瀬顯嗣
新得町 (有)中田機電サービス
新得町 (社福)足利むつみ会
道東エア・ウォーターエネルギー(株)
新得サービスセンター
新得町 西鷗多美子
旭川市 鉢口幸雄
新得町 (株)NTTファシリティーズ
札幌市 北海道支店長 実川博史
帯広市 北海道アーンシステム(株)
帯広市 帯広支店
帯広市 (株)反町
新得町 新得農業協同組合
代表理事組合長 伊藤政光

新得町 遠藤理容室
(社福)新得町社会福祉協議会
新得町、新得町議会
富士火災海上保険(株) (高橋興業)(有)
NPO法人ちいさな手様 清野光彦
(有)みうら
新得町 高橋興業(有)
釧路市 動猛英敏宏
別海町 日高町
標茶町 大山太田
【やすらぎ荘】 【新得やすらぎ荘】
新得町 文雄
新得町 留美子
新得町 良夫昭秀
新得町 健二智子
新得町 真理子
新得町 孝子
新得町 暖笑
新得町 和坂久保
新得町 有み島ら
新得町 伊藤井和泉
新得町 真理子
新得町 おお田保洋
新得町 福永
新得町 佐藤清
新得町 川水
新得町 江野
新得町 横山
新得町 新得幼稚園
新得町 新野よし江
新得町 ミュージックサークルさくら
新得町 岡村
新得町 岡田
新得町 美和香
新得町 鈴川
新得町 ギタルト
新得町 仲鉢
新得町 重忠

帯広市 佐藤美由紀
エステサロン Face
(有)オフィス・アミューズ
須田吉雄
芳晴
新みず中央薬局
新上田登与男
明子悟子
義聰
星山方
花子

帯広市 達富明子
義聰
星山方
花子

【屈足わかふじ園】
新得町 佐藤茂光
小坂足保育園
川口アキノ
とまもし
太田新聞販売店
仙座久
新得診療所
結城八木
渡辺千代子
佐藤太田
理谷原マサキ
小川こゆ
沢井商店
高砂屋
徳子
平和園
松田商店
有みうら
小田光堂
ムラカミ石油

帯広市 (株)マルサ齐藤商店
(株)上野精肉店
(株)田村義肢製作所
札幌福祉医療器(株)
森藤史郎
田中一男
エステサロン Face
荒井洋子
伊藤タミ子
譲葉陽子
宮路三夫子
藤澤尚子
松浦尚子
北海道マツダ販売(株)
中島博
高橋敏

音更町 音更町
茅室町 清水町
足寄町 足寄町
【ひまわり荘】
清水町 清水町
新得町 新得町
鹿追町 帯広市
音更町 音更町
茅室町 清水町
広尾町 神奈川県
新原町 市原市
原路光子
正徳治子
春日幸子

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ
<http://www.wakafuji.or.jp>

(ペットのおやつ) ブログ
<http://blog.campan.info/wakafuji>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
himawarihome@ivory.plala.or.jp (ひまわり荘)

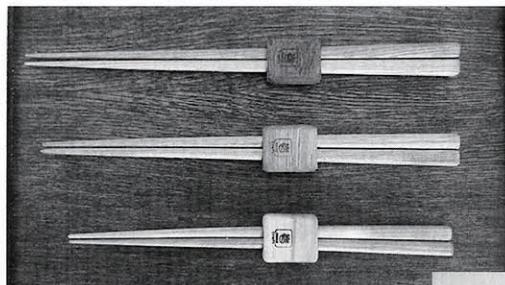
この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

日に日に暖かくなり、春の香りが近づいています。今日はこの頃、いかがお過ごしてしょうか。

まだ、寒さが残り体調管理が大変な時期と思われますが、健康には気をつけて新しい年度を迎え、楽しく生活していきましょう。

木工クラフト製品のご案内



つれあい箸
【23.5cm 22.5cm 20.5cm】
700円



オリジナルMy箸です。普段使いのお箸としてはもちろん、お出かけ用のMy箸としてお使いいただけるようサックがついています。サックは箸置きにもなり、機能的にもデザイン的にも洒落たデザインとなっています。大・中・小とサイズがそろっていますので、お好きなサイズをお選びいただき、ご夫婦で、ご家族で揃えてみてはいかがでしょうか。

(別売り)
箸置き 300円
食卓をちょっとお洒落に。

